

第 117 回 薬事エキスパート研修会 医薬品開発における製薬企業と患者団体との partnership への取り組み ー 治験に対する患者さんの期待と現状 ー

主 催	一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団(旧 日本公定書協会)
後 援	日本製薬団体連合会
	日本製薬工業協会
	社団法人東京医薬品工業協会
	大阪医薬品協会
	日本 OTC 医薬品協会
	日本ジェネリック製薬協会
	米国研究製薬工業協会(PhRMA)
	欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
	日本 CRO 協会
	社団法人日本医薬品卸業連合会
	財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
	公益財団法人 MR 認定センター

臨床研究・治験の活性化に向けて、医療機関に受診する患者さんや患者ボランティア諸氏に積極的な参加が期待されています。しかしながら、臨床研究や治験の意義および必要性等について患者さんのご理解と協力を得るためには、国民・患者さんへのこれら意義の普及・啓発が大切であることは言うまでもありません。また、臨床研究や治験の実施状況等について、製薬企業（治験依頼者）や治験実施医療機関からの情報公開等、患者さん側と双方向のコミュニケーションが必要です。

今回、当財団のレギュラトリーサイエンス推進調査研究事業の一環として行われた、欧米における患者団体の治験への関わりに関する実態調査の報告が「医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス」誌 2011 年 12 月号に掲載されました。そこで、製薬企業における患者会との関係の実態、あるいは患者さん側からのご要望や期待されていること等を理解して、今まで以上に患者さんとの更なる協力関係を保ちつつ、治験の円滑な推進に寄与いただくことを目指して研修会を企画しました。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同頂き、医薬品業界、医療関係者や行政に加えて、患者・国民の皆さんにお集まりいただき、多数の皆様にご参加頂きますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 24 年 4 月 12 日(木) 13:00～17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は財団ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記の払込取扱票にてお申し込み下さい。

法人会員：当財団から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)レギュラトリーサイエンス財団

振替口座 00190-9-97409

*** 次の事項を払込取扱票の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。**平成 24 年 3 月 12 日(月)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) 会社名、所属
- (2) 聴講者名：1 枚につき 1 氏名
- (3) 連絡先：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「117-患者団体」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

*** ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。**なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 24 年 3 月 29 日(木)以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、財団ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) をご覧ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・法人会員 1 名につき 10,000 円

(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)

・個人会員／非会員 1 名につき 15,000 円

・行政/アカデミア/医療機関/学生 1 名につき 3,000 円

なお、受講者の方は、医薬品による健康被害防止に薬害の教訓をいかに活かすかを目的として、過去の薬害事件の概要や薬害防止に関する責務などを解説した「知っておきたい薬害の知識 一薬による健康被害を防ぐために」(研修用 CD-ROM 付き)を特別価格 1,700 円でご購入頂けます。ご希望の方は受講料に加算して振込用紙にてお振込下さい。研修会当日にお渡し致します。

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

電話 03-3400-5644(薬事エキスパート研修担当)

4. 注意事項

○法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。

○当日、撮影及び録音はご遠慮願います。

○原則として電話、FAX での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第117回 薬事エキスパート研修会
医薬品開発における製薬企業と患者団体との partnership への取り組み
ー治験に対する患者さんの期待と現状ー

平成24年4月12日(木) 日本薬学会 長井記念ホール
(受付開始予定 12:00)

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)

13:05～14:05 欧米における患者さんの治験への関わりについてー実際と課題ー

海老原 恵子
(MSD 株式会社医薬政策部門薬事・ワクチン政策
グループ部長)

14:05～14:50 日本における製薬企業と患者団体との関わりについてー実際と課題ー

奥澤 徹
(ファイザー・ホールディングス株式会社コミュニティー・
リレーション部部長)

14:50～15:00 休憩

15:00～15:30 患者会から製薬企業への要望と期待すること

中田 郷子
(特定非営利活動法人 MS キャビン理事長)

15:30～16:00 患者が製薬企業へ期待すること

片木 美穂
(卵巣がん体験者の会スマイリー代表)

16:00～17:00 総合討論

共同司会:野口 隆志(昭和大学薬学部臨床薬学教室客員教授)
土井 脩(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
理事長)

(演題, 講師, 時間等一部変更する場合がありますので, 予めご了承下さい.)
一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団(略称 レギュラトリーサイエンス財団)
*一般財団法人日本公定書協会は、平成23年6月17日より名称変更致しました。
<http://www.pmrj.jp>